

「高等学校における特別支援教育の観点からの指導・支援に関する研究」に係る
高等学校における特別支援教育の現状と課題に関するアンケート調査

[管理職用]

1 基本情報

問1 学校種

- 1 県立全日制 2 県立定時制 3 県立通信制 4 市立全日制 5 市立定時制
6 中等教育学校後期課程

問2 職名

- 1 校長 2 副校長 3 教頭

2 学校の特別支援教育に関する取り組みについて

問3-1 貴校では、特別な支援の必要な生徒（新入生）の実態把握をどの方法で行っていますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 中学校からの個別の教育支援計画 * 2 中学校からの個別の指導計画 **
3 中学校からの聞き取り 4 保護者からの情報収集
5 校内で作成したチェックシートの活用 6 行動観察 7 諸検査（WISC-III等）
8 個別面談 9 その他（具体的に）

問3-2 貴校では、特別な支援の必要な生徒（2・3年生）の実態把握をどの方法で行っていますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 前年度からの引継ぎ 2 保護者からの情報収集
3 校内で作成したチェックシートの活用 4 行動観察 5 諸検査（WISC-III等）
6 個別面談 7 その他（具体的に）

問3-3 a. 貴校では、実態把握で得られた結果をふまえて、実際の指導・支援を検討していますか。

- 1 十分検討している 2 検討している 3 あまり検討していない
4 検討していない

b. aで「あまり検討していない」「検討していない」と答えた方は、その理由をお書きください。

* 他機関との連携を図るための長期的な視点に立った計画

** 生徒一人一人の教育的ニーズに対応して、指導目標や指導内容・方法を盛り込んだ指導計画

問4-1 a. 貴校では、進路検討会・推薦会議等において、通常の進路検討に加え、発達障害等による困難に対応した取り組みを検討していますか。

- 1 十分検討している
- 2 検討している
- 3 あまり検討していない
- 4 検討していない

b. aで「十分検討している」「検討している」と答えた方は、その内容をお書きください。

問4-2 a. 貴校では、特別な支援の必要な生徒について、大学・専門学校と連携（高校からの情報提供等）をしていますか。

- 1 よくしている
- 2 している
- 3 あまりしていない
- 4 していない

b. aで「よくしている」「している」と答えた方は、その内容をお書きください。

問4-3 a. 貴校では、特別な支援の必要な生徒について、就労先の企業等と連携（高校からの情報提供等）をしていますか。

- 1 よくしている
- 2 している
- 3 あまりしていない
- 4 していない

b. aで「よくしている」「している」と答えた方は、その内容をお書きください。

問4-4 インターンシップを実施した学校のみお答えください。

a. 貴校では、インターンシップを通して勤労観や職業観を育てるにあたり、特別な支援の必要な生徒について、何か配慮をしていますか。

- 1 十分配慮している
- 2 配慮している
- 3 あまり配慮していない
- 4 配慮していない

b. aで「十分配慮している」「配慮している」と答えた方は、その内容をお書きください。

問4-5 社会貢献活動を実施した学校のみお答えください。

a. 貴校では、自己探求、自己実現を図るための社会貢献活動を行うにあたり、特別な支援の必要な生徒について、何か配慮をしていますか。

- 1 十分配慮している
- 2 配慮している
- 3 あまり配慮していない
- 4 配慮していない

b. aで「十分配慮している」「配慮している」と答えた方は、その内容をお書きください。

問5-1 貴校では、特別支援教育に関する全体研修を1年間に何回行っていますか。

- 1 年に4回以上
- 2 年に2・3回
- 3 年に1回
- 4 年に1回も行わない

問5-2 貴校で、その研修に参加する教職員の人数の割合は全教職員のうちのどのくらいですか。

- 1 全員
- 2 3分の2程度
- 3 半分程度
- 4 3分の1程度
- 5 3分の1以下

問5-3 貴校で行われている特別支援教育に関する研修はどのような内容ですか。あてはまるものを全てお書きください。

- 1 特別支援教育全般 2 発達障害の理解 3 発達障害生徒への支援
- 4 ケース会議 5 その他（具体的に）

問5-4 貴校で、特別支援教育に関する教職員の理解を深めるためには、どのように研修を行う必要があると思いますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 校内研修の回数を増やす 2 教職員のニーズを把握して校内研修を行う
- 3 外部専門家（臨床心理士・特別支援学校等）を講師として校内研修を行う
- 4 教育センター等校外での研修会に複数参加する 5 事例検討を通して理解を深める
- 6 同じ課題のある先進校の教育実践を参考にする
- 7 小中学校の教育実践を参考にする 8 その他（具体的に）

問5-5 特別支援教育を推進するためには、貴校でどのような取り組みが必要だと思いますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 特別な支援の必要な生徒の理解に関する研修
- 2 授業における具体的な指導・支援についての研修 3 機能的な支援体制づくり
- 4 中学校からの情報を引き継ぐ仕組みづくり 5 多面的な実態把握
- 6 校内での情報共有のしくみづくり 7 教職員間の連携
- 8 校内委員会の充実 9 個別の教育支援計画***の作成 10 その他（具体的に）

問6-1 貴校では、特別な支援の必要な生徒について、中学校から得られた情報や本人・保護者との面談で得られた情報を、校内でどのように共有していますか。共有の仕方についてお答えください。

問6-2 校内委員会（特別支援教育）で話し合う内容はどのようなことですか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 特別支援教育に関する校内の方針について
- 2 特別な支援の必要な生徒の実態把握について
- 3 特別な支援の必要な生徒の支援の方法について
- 4 特別な支援の必要な生徒の保護者との連携について
- 5 個別の教育支援計画***の作成について
- 6 特別な支援の必要な生徒の進路指導について
- 7 その他（具体的に）

*** 岡山県教育委員会が作成した 高等学校における「個別の教育支援計画」 小・中学校における「個別の指導計画」も併せ有するもの。障害のある生徒の教育的ニーズや学校教育全般における指導・支援の内容、方法、連携する関係機関との役割分担等を明示する計画

問6-3 a. 校内委員会（特別支援教育）が校内での特別支援教育の推進にあたり、効果的に機能していると思いますか。

- 1 よく機能している 2 機能している 3 あまり機能していない
4 機能していない

b. aで「あまり機能していない」「機能していない」と答えた方は、校内委員会に代わる体制など、具体的に取り組んでいることがあればお書きください。

問6-4 a. 貴校では、教務課・生徒課・進路指導課・教育相談室（係）それぞれで特別な支援の必要な生徒に対する取り組みを行っていますか。

- 1 よく行っている 2 行っている 3 あまり行っていない 4 行っていない

b. aで「よく行っている」「行っている」と答えた方は、その内容をお書きください。

問7-1 a. 貴校では、特別な支援の必要な生徒について、医療に関する機関との連携をしていますか。

- 1 よく行っている 2 行っている 3 あまり行っていない 4 行っていない

b. aで「あまり行っていない」「行っていない」と答えた方は、その理由を選択肢から選んでください。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 つながる手続きが分からない 2 つながる機関が分からない
3 つながることの効果が分からない 4 保護者の理解が得られない 5 時間がない
6 予算がない 7 必要を感じない 8 その他（具体的に）

問7-2 a. 貴校では、特別な支援の必要な生徒について、労働に関する機関（例：ハローワーク等）との連携をしていますか。

- 1 よく行っている 2 行っている 3 あまり行っていない 4 行っていない

b. aで「あまり行っていない」「行っていない」と答えた方は、その理由を選択肢から選んでください。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 つながる手続きが分からない 2 つながる機関が分からない
3 つながることの効果が分からない 4 保護者の理解が得られない 5 時間がない
6 予算がない 7 必要を感じない 8 その他（具体的に）

問7-3 a. 貴校では、特別な支援の必要な生徒について、福祉に関する機関（例：市の子育て支援課等）との連携をしていますか。

- 1 よく行っている 2 行っている 3 あまり行っていない 4 行っていない

b. aで「あまり行っていない」「行っていない」と答えた方は、その理由を選択肢から選んでください。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 つながる手続きが分からない
- 2 つながる機関が分からない
- 3 つながることの効果分からない
- 4 保護者の理解が得られない
- 5 時間がない
- 6 予算がない
- 7 必要を感じない
- 8 その他（具体的に）

問8 a. 貴校では、個別の教育支援計画^{***}が活用できていると思いますか。

- 1 よく活用できている
- 2 活用できている
- 3 あまり活用できていない
- 4 活用できていない

b. aで「よく活用できている」「活用できている」と答えた方は、どのように活用していますか。その内容をお書きください。

c. aで「あまり活用できていない」「活用できていない」と答えた方は、活用できていない理由をお書きください。

御協力ありがとうございました。

^{***} 岡山県教育委員会が作成した「高等学校における「個別の教育支援計画」 小・中学校における「個別の指導計画」も併せ有するもの。障害のある生徒の教育的ニーズや学校教育全般における指導・支援の内容、方法、連携する関係機関との役割分担等を明示する計画

1 基本情報

問1 学校種

- 1 県立全日制 2 県立定時制 3 県立通信制 4 市立全日制 5 市立定時制
6 中等教育学校後期課程

問2 対象

- 1 特別支援教育コーディネーター 2 養護教諭

問3 校務分掌

- 1 教務課 2 生徒課 3 進路指導課 4 教育相談室 5 その他（具体的に）

問4-1 特別支援教育コーディネーターの方は、該当する項目があればお答えください。

- 担当 [1 課長・室長 2 科長 3 学年主任 4 担任 5 副担任
6 その他（具体的に）]

問4-2 担任（副担任）をお持ちの方は、該当する項目をお書きください。

- 担当学年 [1 第1学年 2 第2学年 3 第3学年 4 第4学年]
学級の人数 [1 20人以下 2 21～30人 3 31～35人 4 36人以上]

問5 教職経験年数

- 1 5年以下 2 6～10年 3 11～15年 4 16～20年 5 21～25年
6 26年以上

2 あなたの学校の特別支援教育に関する取り組みについて

問6-1 あなたの学校では、特別な支援の必要な生徒（新入生）の実態把握をどの方法で行っていますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 中学校からの個別の教育支援計画 * 2 中学校からの個別の指導計画 **
3 中学校からの聞き取り 4 保護者からの情報収集
5 校内で作成したチェックシートの活用 6 行動観察 7 諸検査（WISC—Ⅲ等）
8 個別面談 9 その他（具体的に）

問6-2 あなたの学校では、特別な支援の必要な生徒（2・3年生）の実態把握をどの方法で行っていますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

* 他機関との連携を図るための長期的な視点に立った計画

** 生徒一人一人の教育的ニーズに対応して、指導目標や指導内容・方法を盛り込んだ指導計画

- 1 前年度からの引継ぎ
- 2 保護者からの情報収集
- 3 校内で作成したチェックシートの活用
- 4 行動観察
- 5 諸検査（WISC—Ⅲ等）
- 6 個別面談
- 7 その他（具体的に）

問6-3 a. あなたの学校では、実態把握で得られた結果をふまえて、実際の指導・支援を検討していますか。

- 1 十分検討している
- 2 検討している
- 3 あまり検討していない
- 4 検討していない

b. aで「あまり検討していない」「検討していない」と答えた方は、その理由をお書きください。

問7-1 a. あなたの学校では、進路検討会・推薦会議等において、通常の進路検討に加え、発達障害等による困難に対応した取り組みを検討していますか。

- 1 十分検討している
- 2 検討している
- 3 あまり検討していない
- 4 検討していない

b. aで「十分検討している」「検討している」と答えた方は、その内容をお書きください。

問7-2 a. あなたの学校では、特別な支援の必要な生徒について、大学・専門学校と連携（高校からの情報提供等）をしていますか。

- 1 よくしている
- 2 している
- 3 あまりしていない
- 4 していない

b. aで「よくしている」「している」と答えた方は、その内容をお書きください。

問7-3 a. あなたの学校では、特別な支援の必要な生徒について、就労先の企業等と連携（高校からの情報提供等）をしていますか。

- 1 よくしている
- 2 している
- 3 あまりしていない
- 4 していない

b. aで「よくしている」「している」と答えた方は、その内容をお書きください。

問7-4 インターンシップを実施した学校のみお答えください。

a. あなたの学校では、インターンシップを通して勤労観や職業観を育てるにあたり、特別な支援の必要な生徒について、何か配慮をしていますか。

- 1 十分配慮している
- 2 配慮している
- 3 あまり配慮していない
- 4 配慮していない

b. aで「十分配慮している」「配慮している」と答えた方は、その内容をお書きください。

問7-5 社会貢献活動を実施した学校のみお答えください。

a. あなたの学校では、自己探求、自己実現を図るための社会貢献活動を行うにあたり、特別な支援の必要な生徒について、何か配慮をしていますか。

- 1 十分配慮している
- 2 配慮している
- 3 あまり配慮していない
- 4 配慮していない

b. aで「十分配慮している」「配慮している」と答えた方は、その内容をお書きください。

問 8-1 あなたの学校では、特別支援教育に関する全体研修を1年間に何回行っていますか。
 1 年に4回以上 2 年に2・3回 3 年に1回 4 年に1回も行わない

問 8-2 あなたの学校で、その研修に参加する教職員の人数の割合は全教職員のうちどのくらいですか。
 1 全員 2 3分の2程度 3 半分程度 4 3分の1程度 5 3分の1以下

問 8-3 あなたの学校で行われている特別支援教育に関する研修はどのような内容ですか。あてはまるもの全てお書きください。
 1 特別支援教育全般 2 発達障害の理解 3 発達障害生徒への支援
 4 ケース会義 5 その他（具体的に）

問 8-4 あなたの学校で、特別支援教育に関する教職員の理解を深めるためには、どのような研修を行う必要があると思いますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 校内研修の回数を増やす
- 2 教職員のニーズを把握して校内研修を行う
- 3 外部専門家（臨床心理士・特別支援学校等）を講師として校内研修を行う
- 4 教育センター等校外での研修会に複数参加する
- 5 事例検討を通して理解を深める
- 6 同じ課題のある先進校の教育実践を参考にする
- 7 小中学校の教育実践を参考にする
- 8 その他（具体的に）

問 8-5 特別支援教育を推進するためには、あなたの学校でどのような取り組みが必要だと思いますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 特別な支援の必要な生徒の理解に関する研修
- 2 授業における具体的な指導・支援についての研修
- 3 機能的な支援体制づくり
- 4 中学校からの情報を引き継ぐ仕組みづくり
- 5 多面的な実態把握
- 6 校内での情報共有の仕組みづくり
- 7 教職員間の連携
- 8 校内委員会の充実
- 9 個別の教育支援計画***の作成
- 10 その他（具体的に）

問 9-1 あなたの学校では、特別な支援を必要とする生徒について、中学校から得られた情報や本人・保護者との面談で得られた情報を校内でどのように共有していますか。共有の仕方についてお書きください。

問 9-2 校内委員会（特別支援教育）で話し合う内容はどのようなことですか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

*** 岡山県教育委員会が作成した「高等学校における「個別の教育支援計画」 小・中学校における「個別の指導計画」も併せ有するもの。障害のある生徒の教育的ニーズや学校教育全般における指導・支援の内容、方法、連携する関係機関との役割分担等を明示する計画

- 1 特別支援教育に関する校内の方針について
- 2 特別な支援の必要な生徒の実態把握について
- 3 特別な支援の必要な生徒の支援の方法について
- 4 特別な支援の必要な生徒の保護者との連携について
- 5 個別の教育支援計画*** の作成について
- 6 特別な支援の必要な生徒の進路指導について
- 7 その他（具体的に）

問9-3 a. 校内委員会（特別支援教育）が校内での特別支援教育の推進にあたり、効果的に機能していると思いますか。

- 1 よく機能している
- 2 機能している
- 3 あまり機能していない
- 4 機能していない

b. aで「あまり機能していない」「機能していない」と答えた方は、校内委員会に代わる体制など、具体的に取組んでいることがあればお書きください。

問9-4 a. あなたの学校では、教務課・生徒課・進路指導課・教育相談室（係）それぞれで特別な支援の必要な生徒に対する取組みを行っていますか。

- 1 よく行っている
- 2 行っている
- 3 あまり行っていない
- 4 行っていない

b. aで「よく行っている」「行っている」と答えた方は、その内容をお書きください。

問10-1 a. あなたの学校では、特別な支援の必要な生徒について、医療に関する機関との連携をしていますか。

- 1 よく行っている
- 2 行っている
- 3 あまり行っていない
- 4 行っていない

b. aで「あまり行っていない」「行っていない」と答えた方は、その理由を選択肢から選んでください。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 つながる手続きが分からない
- 2 つながる機関が分からない
- 3 つながることの効果が分からない
- 4 保護者の理解が得られない
- 5 時間がない
- 6 予算がない
- 7 必要を感じない
- 8 その他（具体的に）

問10-2 a. あなたの学校では、特別な支援の必要な生徒について、労働に関する機関（例：ハローワーク等）との連携をしていますか。

- 1 よく行っている
- 2 行っている
- 3 あまり行っていない
- 4 行っていない

b. aで「あまり行っていない」「行っていない」と答えた方は、その理由を選択肢から選んでください。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

*** 岡山県教育委員会が作成した 高等学校における「個別の教育支援計画」 小・中学校における「個別の指導計画」も併せ有するもの。障害のある生徒の教育的ニーズや学校教育全般における指導・支援の内容、方法、連携する関係機関との役割分担等を明示する計画

- 1 つながる手続きが分からない 2 つながる機関が分からない
 3 つながることの効果が分からない 4 保護者の理解が得られない 5 時間がない
 6 予算がない 7 必要を感じない 8 その他（具体的に）

問 10-3 a. あなたの学校では、特別な支援の必要な生徒について、福祉に関する機関（例：市の子育て支援課等）との連携をしていますか。

- 1 よく行っている 2 行っている 3 あまり行っていない 4 行っていない

b. aで「あまり行っていない」「行っていない」と答えた方は、その理由を選択肢から選んでください。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 つながる手続きが分からない 2 つながる機関が分からない
 3 つながることの効果が分からない 4 保護者の理解が得られない 5 時間がない
 6 予算がない 7 必要を感じない 8 その他（具体的に）

問 11 a. あなたの学校では、個別の教育支援計画^{***}が活用できていると思いますか。

- 1 よく活用できている 2 活用できている 3 あまり活用できていない
 4 活用できていない

b. aで「よく活用できている」「活用できている」と答えた方は、どのように活用していますか。その内容をお書きください。

c. aで「あまり活用できていない」「活用できていない」と答えた方は、活用できていない理由をお書きください。

3 あなたの特別支援教育に関する取り組みについて

問 12-1 あなたは、特別な支援の必要な生徒（新入生）の実態把握をどの方法で行っていますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高い物から順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 中学校からの個別の教育支援計画
 2 中学校からの個別の指導計画 3 中学校からの聞き取り 4 保護者からの情報収集
 5 校内で作成したチェックシートの活用 6 行動観察 7 諸検査（WISC-Ⅲ等）
 8 個別面談 9 その他（具体的に）

問 12-2 あなたは、特別な支援の必要な生徒（2・3年生）の実態把握をどの方法で行っていますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高い物から順にお答えください。

^{***} 岡山県教育委員会が作成した「高等学校における「個別の教育支援計画」 小・中学校における「個別の指導計画」も併せ有するもの。障害のある生徒の教育的ニーズや学校教育全般における指導・支援の内容、方法、連携する関係機関との役割分担等を明示する計画

①	②	③
---	---	---

- 1 前年度からの引継ぎ 2 保護者からの情報収集
- 3 校内で作成したチェックシートの活用 4 行動観察 5 諸検査（WISC-III等）
- 6 個別面談 7 その他（具体的に）

問 12-3 a. あなたは、実態把握で得られた結果をふまえて、実際の指導・支援を検討していますか。

- 1 十分検討している 2 検討している 3 あまり検討していない
- 4 検討していない

b. aで「あまり検討していない」「検討していない」と答えた方は、その理由をお書きください。

問 13 「個別の教育支援計画」には、障害のある生徒の教育的ニーズや学校生活全般における指導・支援や関係機関との連携等について書かれていることを知っていますか。

- 1 よく知っている 2 知っている 3 あまり知らない 4 知らない

問 14-1 あなたが、授業において支援や配慮を行っていることがあれば、選択肢の中から選んで教えてください。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 休み時間や放課後に補習を行う 2 授業の中で個別の支援を行う
- 3 課題の内容や量を生徒の実態に合わせて調整する 4 提出物の期限を配慮する
- 5 視聴覚教材の活用
- 6 教室環境の調整をする（教室前面の掲示物を整理する、座席の調整をする等）
- 7 その他（具体的に）

問 14-2 授業における支援や配慮について、困っていること・分からないことがあればお書きください。

問 14-3 あなたが、特別な支援の必要な生徒の学校生活において支援や配慮を行なっていることがあれば、選択肢の中から選んでお答えください。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 予定変更の説明をする 2 メモで連絡事項を伝える 3 約束事の確認をする
- 4 パニックの時の落ち着き場所を確保する 5 行動・発言について一緒に考える
- 6 その他（具体的に）

問 14-4 特別な支援の必要な生徒の学校生活における支援や配慮について、困っていること・分からないことがあればお書きください。

問 14-5 あなたが、特別な支援の必要な生徒の人間関係において支援や配慮を行っていることがあれば、選択肢の中から選んでお答えください。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 クラス替えの時に情報を提供する
- 2 グループ編成への配慮を行う
- 3 重要なことは個別に伝える
- 4 周囲の生徒の理解・協力を促す
- 5 その他（具体的に）

問 14-6 特別な支援の必要な生徒の人間関係における支援や配慮について、困っていること・分からないことがあればお書きください。

問 14-7 特別な支援の必要な生徒の進路指導で困ったことや分からないことがあればお書きください。

問 14-8 a. あなたは、特別な支援の必要な生徒の悩み等について、個別面談を行っていますか。
（面談週間等を除く）

- 1 よく行っている
- 2 行っている
- 3 あまり行っていない
- 4 行っていない

b. aで「よく行っている」「行っている」と答えた方は、その面談の内容はどのようなことですか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 学習について
- 2 提出物について
- 3 進路（進級）について
- 4 生活面について
- 5 人間関係について
- 6 自己理解
- 7 その他（具体的に）

問 14-9 a. 面談で得られた情報について、学年会等でどのくらいの頻度で情報が共有されていますか。

- 1 年に1回程度
- 2 学期に1回程度
- 3 週1回程度
- 4 毎日
- 5 共有されていない

b. aで共有された情報から実際の指導・支援を検討していますか。

- 1 十分検討している
- 2 検討している
- 3 あまり検討していない
- 4 検討していない

問 14-10 あなたが所属する分掌の中で取り組んでいる指導・支援があれば、お書きください。

問 15 a. あなたは、特別支援教育に関する研修が、実際の指導・支援に生かしていると思いますか。

- 1 十分生かしている
- 2 生かしている
- 3 あまり生かしていない
- 4 生かしていない

b. aで「あまり生かしていない」「生かしていない」と答えた方は、実際の指導・支援に生かせないのは どうしてだ と思いますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 話し合い、情報交換する時間がない
- 2 指導・支援する人がいない
- 3 指導・支援への生かし方が分からない
- 4 生徒本人が望まない
- 5 保護者の理解が得られない
- 6 支援する必要を感じない
- 7 その他（具体的に）

問 16 あなたは、特別な支援の必要な生徒の指導・支援について考える時、誰と相談しますか。
あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 一人で 2 生徒に関わる教員と 3 学年団で 4 同じ課（科）で
5 特別支援教育コーディネーターと 6 養護教諭と 7 管理職と
8 校内委員会で

問 17 a. あなたは、特別な支援の必要な生徒の保護者との連携で困ったことがありますか。
1 よくある 2 ある 3 あまりない 4 ない

b. aで「よくある」「ある」と答えた方は、その内容をお書きください。

御協力ありがとうございました。

[指導・支援を行っている教師用]

1 基本情報

問1 学校種

- 1 県立全日制 2 県立定時制 3 県立通信制 4 市立全日制 5 市立定時制
6 中等教育学校後期課程

問2 校務分掌

- 1 教務課 2 生徒課 3 進路指導課 4 教育相談室(係)
5 その他(具体的に)

問3-1 該当する項目をお書きください。

- 担当 [1 課長・室長 2 科長 3 学年主任 4 担任 5 副担任
6 その他(具体的に)]

問3-2 担任(副担任)をお持ちの方は、該当する項目をお書きください。

- 担当学年 [1 第1学年 2 第2学年 3 第3学年 4 第4学年]
学級の人数 [1 20人以下 2 21~30人 3 31~35人 4 36人以上]

問4 教職経験年数

- 1 5年以下 2 6~10年 3 11~15年 4 16~20年 5 21~25年
6 26年以上

2 あなたの学校の特別支援教育に関する取り組みについて

問5-1 あなたの学校で、特別支援教育に関する教職員の理解を深めるためには、どのような研修を行う必要があると思いますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①~③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 校内研修の回数を増やす 2 教職員のニーズを把握して校内研修を行う
3 外部専門家(臨床心理士・特別支援学校等)を講師として校内研修を行う
4 教育センター等校外での研修会に複数参加する 5 事例検討を通して理解を深める
6 同じ課題のある先進校の教育実践を参考にする
7 小中学校の教育実践を参考にする 8 その他(具体的に)

問5-2 特別支援教育を推進するためには、あなたの学校ではどのような取り組みが必要だと思いますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①~③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 特別な支援の必要な生徒の理解に関する研修
2 授業における具体的な指導・支援についての研修 3 機能的な支援体制づくり
4 中学校からの情報を引き継ぐ仕組みづくり 5 多面的な実態把握

- 6 校内での情報共有の仕組みづくり 7 教職員間の連携 8 校内委員会の充実
9 個別の教育支援計画の作成 * 10 その他（具体的に）

問6 特別な支援の必要な生徒の指導・支援について、校内委員会（特別支援教育）が効果的に機能するために必要なことは何だと思えますか。お書きください。

3 あなたの特別支援教育に関する取り組みについて

問7-1 あなたは、特別な支援の必要な生徒（新入生）の実態把握をどの方法で行っていますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 中学校からの個別の教育支援計画**
2 中学校からの個別の指導計画*** 3 中学校からの聞き取り
4 保護者からの情報収集 5 校内で作成したチェックシートの活用
6 行動観察 7 諸検査（WISC—Ⅲ等） 8 個別面談 9 その他（具体的に）

問7-2 あなたは、特別な支援の必要な生徒（2・3年生）の実態把握をどの方法で行っていますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 前年度からの引継ぎ 2 保護者からの情報収集
3 校内で作成したチェックシートの活用 4 行動観察 5 諸検査（WISC—Ⅲ等）
6 個別面談 7 その他（具体的に）

問7-3 a. あなたは、実態把握で得られた結果をふまえて、実際の指導・支援を検討していますか。

- 1 十分検討している 2 検討している 3 あまり検討していない
4 検討していない

b. aで「あまり検討していない」「検討していない」と答えられた方、その理由をお書きください。

問8 個別の教育支援計画 * には、障害のある生徒の教育的ニーズや学校生活全般における指導・支援や関係機関との連携等について書かれていることを知っていますか。

- 1 よく知っている 2 知っている 3 あまり知らない 4 知らない

問9-1 あなたが、授業において支援や配慮を行っていることがあれば、選択肢の中から選んで答えてください。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

* 岡山県教育委員会が作成した 高等学校における「個別の教育支援計画」 小・中学校における「個別の指導計画」も併せ有するもの。障害のある生徒の教育的ニーズや学校教育全般における指導・支援の内容、方法、連携する関係機関との役割分担等を明示する計画

** 他機関と連携を図るための長期的な視点に立った計画

*** 生徒一人一人の教育的ニーズに対応して、指導目標や指導内容・方法を盛り込んだ指導計画

①	②	③
---	---	---

- 1 休み時間や放課後に補習を行う
- 2 授業の中で個別の支援を行う
- 3 課題の内容や量を生徒の実態に合わせて調整する
- 4 提出物の期限を配慮する
- 5 視聴覚教材の活用
- 6 教室環境の調整をする（教室前面の掲示物を整理する，座席の調整をする等）
- 7 その他（具体的に）

問9-2 授業における支援や配慮について、困っていること・分からないことがあればお書きください。

問9-3 あなたが、特別な支援の必要な生徒の学校生活において支援や配慮を行なっていることがあれば、選択肢の中から選んでお答えください。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 予定変更の説明をする
- 2 メモで連絡事項を伝える
- 3 約束事の確認をする
- 4 パニックの時の落ち着き場所を確保する
- 5 行動・発言について一緒に考える
- 6 その他（具体的に）

問9-4 特別な支援の必要な生徒の学校生活における支援や配慮について、困っていること・分からないことがあればお書きください。

問9-5 あなたが、特別な支援の必要な生徒の人間関係において特別な支援や配慮を行っていることがあれば、選択肢の中から選んでお答えください。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 クラス替えの時に情報を提供する
- 2 グループ編成への配慮を行う
- 3 重要なことは個別に伝える
- 4 周囲の生徒の理解・協力を促す
- 5 その他（具体的に）

問9-6 特別な支援の必要な生徒の人間関係における支援や配慮について、困っていること・分からないことがあればお書きください。

問9-7 特別な支援の必要な生徒の進路指導で困ったことや分からないことがあればお書きください。

問9-8 a. あなたは、特別な支援の必要な生徒の悩み等について、個別面談を行っていますか。（面談週間等を除く）

- 1 よく行っている
- 2 行っている
- 3 あまり行っていない
- 4 行っていない

b. aで「よく行っている」「行っている」と答えた方、その面談の内容はどのようなことですか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 学習について 2 提出物について 3 進路（進級）について
4 生活面について 5 人間関係について 6 自己理解 7 その他（具体的に）

問9-9 a. 面談で得られた情報は、学年会等でどのくらいの頻度で情報が共有されていますか。

- 1 年に1回程度 2 学期に1回程度 3 週1回程度 4 毎日
5 共有されていない

b. aで共有された情報から実際の指導・支援を検討していますか。

- 1 十分検討している 2 検討している 3 あまり検討していない
4 検討していない

問9-10 あなたが所属する分掌の中で取り組んでいる指導・支援があれば、お書きください。

問10 a. あなたは、特別支援教育に関する研修が、実際の指導・支援に生かしていると思いますか。

- 1 十分生かしている 2 生かしている 3 あまり生かしていない
4 生かしていない

b. aで「あまり生かしていない」「生かしていない」と答えた方は、実際の指導・支援に生かさないのは どうしてだ と思いますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 話し合い、情報交換する時間がない
2 指導・支援する人がいない 3 指導・支援への生かし方が分からない
4 生徒本人が望まない 5 保護者の理解が得られない 6 支援する必要を感じない
7 その他（具体的に）

問11 あなたは、特別な支援の必要な生徒の指導・支援について考える時、誰と相談しますか。あてはまるものを3つ以内で選んで、①～③の欄に優先順位の高いものから順にお答えください。

①	②	③
---	---	---

- 1 一人で 2 生徒に関わる教員と 3 学年団で 4 同じ課（科）で
5 特別支援教育コーディネーターと 6 養護教諭と 7 管理職と
8 校内委員会で

問12 a. あなたは、特別な支援の必要な生徒の保護者との連携で困ったことがありますか。

- 1 よくある 2 ある 3 あまりない 4 ない

b. aで「よくある」「ある」と答えた方は、その内容をお書きください。

御協力ありがとうございました。